

## 音の高さ

### 1 はじめに

響くところが、細い、短い、ピンと張っていると音が高くなります。実験しながら確かめます。

### 2 学習課題

課題1 100ml用ビーカー、200ml用ビーカー、300ml用ビーカーを割りばしでたたきます。高い音が出る順番に並べると、どうなると思いますか。

予想を立ててから実験します。

課題2 300ml用ビーカーを割ばしでたたきます。次に、水をビーカーの半分くらいまで入れてたたきます。音の高さはどうなっていると思いますか。

予想を立ててから実験します。

水を入れることで響く場所がどのように変わるかを考えます。

課題3 100ml用ビーカー、200ml用ビーカー、300ml用ビーカーと水を使って、“ドレミソラ”の音階が出るように作り、チューリップを演奏しなさい。

チューリップ

ドレミ ドレミ ソミレドレミレ

ドレミ ドレミ ソミレドレミド

ソソミソ ララソ ミミレレド

班でチューリップの演奏を行います。

3種類のビーカーはたくさんあった方がいいです。

反対に、5種類のビーカーを指定するという方法もあります。

### 3 おわりに

ぜひ実践していただき、成果と課題を共有したいものです。